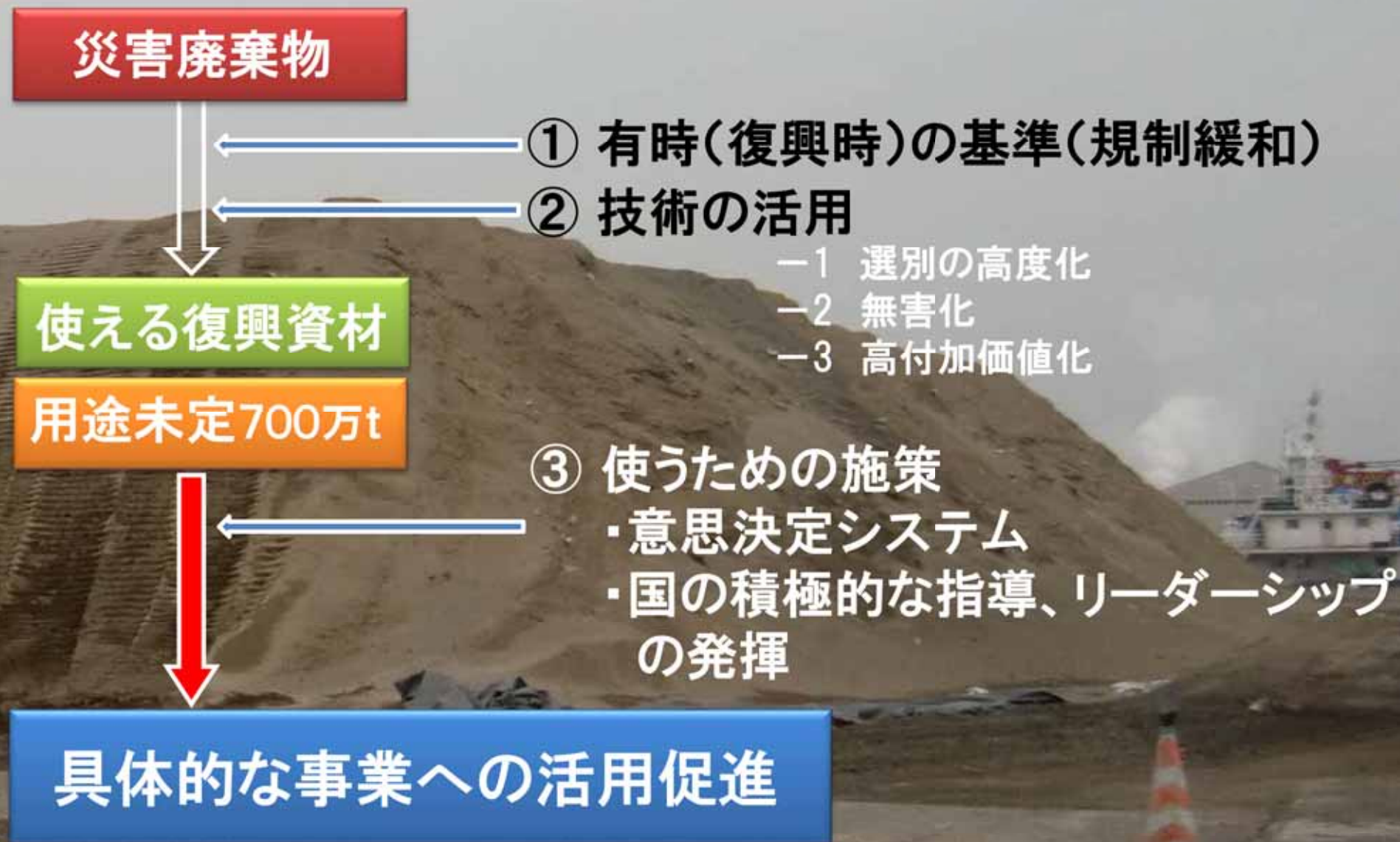


③ 復興資材活用促進に向けて



③ 復興資材活用促進により期待される効果

○ 東北地方の復興・再生を加速

- 1000億円オーダーの処理費・資材購入費(700万t)の抑制
- 最終処分場枯渇問題の緩和
(700万tは宮城県と岩手県の平時の一般廃棄物の50年分)
- 建設資材不足問題を緩和(生コン等)

○ 強靱な国土の形成

- 安価で粘り強い構造物の構築(設計・規制の見直し)
- 将来の大規模災害時の迅速な復旧・復興技術の構築

○ 産業競争力向上

- 一般廃棄物の処理・再生技術の高度化
- 発展途上国における廃棄物問題解決への貢献(?)

『災害廃棄物の処理・資源化技術の開発・社会実装』を
国の科学技術政策として推進すべき